

**【表紙】**

**【提出書類】** 半期報告書の訂正報告書

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 平成17年12月21日

**【中間会計期間】** 第114期中（自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日）

**【会社名】** ブラザー工業株式会社

**【英訳名】** BROTHER INDUSTRIES, LTD.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 平 田 誠 一

**【本店の所在の場所】** 名古屋市瑞穂区苗代町15番1号

**【電話番号】** 名古屋(052)824-2102番

**【事務連絡者氏名】** 財務部長 藤 井 宗 高

**【最寄りの連絡場所】** 東京都中央区京橋三丁目3番8号  
ブラザー工業株式会社 東京支社

**【電話番号】** 東京(03)3281-4121番

**【事務連絡者氏名】** 広報・総務部部长 加 藤 康 男

**【縦覧に供する場所】** ブラザー工業株式会社 東京支社  
(東京都中央区京橋三丁目3番8号)

株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄三丁目3番17号)

株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年12月15日に提出いたしました第114期中間期（自 平成17年4月1日 至 平成17年9月30日）半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 中間連結財務諸表等

(1) 中間連結財務諸表

注記事項（中間連結損益計算関係）

1 販売費及び一般管理費の主なもの

3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_を付して表示しております。

# 第一部 【企業情報】

## 第5 【経理の状況】

### 1 【中間連結財務諸表等】

#### (1) 【中間連結財務諸表】

注記事項

(中間連結損益計算書関係)

(訂正前)

| 項目                 | 前中間連結会計期間<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成16年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日)   |
|--------------------|--|--|--|
| 1 販売費及び一般管理費の主なものの | 販売手数料 5,096百万円<br>荷造運搬費 4,367<br>広告宣伝費 8,545<br>貸倒引当金繰入 135<br>賞与引当金繰入 3,329<br>製品保証引当金繰入 202<br>給与・賞与等 17,475<br>退職給付費用 1,844<br>役員退職慰労引当金繰入 75<br>減価償却費 2,988<br><br>(表示方法の変更)<br>従来、研究開発費は販売費及び一般管理費の各費目より研究開発費に相当する金額を控除して集計し、販売費及び一般管理費の主要な費目として独立表示してきましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費の費目別発生金額を適正に表示するため、研究開発費を独立表示しないことといたしました。<br><br>なお、当中間連結会計期間の販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額は6,000百万円です。 | 販売促進費 6,887百万円<br>荷造運搬費 4,662<br>広告宣伝費 8,685<br>貸倒引当金繰入 183<br>賞与引当金繰入 3,406<br>製品保証引当金繰入 2,926<br>給与・賞与等 18,335<br>退職給付費用 1,498<br>役員退職慰労引当金繰入 22<br>減価償却費 3,119<br>連結調整勘定償却費 528 | 販売促進費 10,506百万円<br>荷造運搬費 9,783<br>広告宣伝費 17,971<br>貸倒引当金繰入 26<br>賞与引当金繰入 3,520<br>製品保証引当金繰入 5,082<br>給与・賞与等 38,005<br>退職給付費用 3,620<br>役員退職慰労引当金繰入 168<br>減価償却費 6,068<br><br>(表示方法の変更)<br>前連結会計年度まで、研究開発費は販売費及び一般管理費の各費目より研究開発費に相当する金額を控除して集計し、販売費及び一般管理費の主要な項目として独立表示してきましたが、当連結会計年度より販売費及び一般管理費の費目別発生金額を適正に表示するため、研究開発費を独立表示しないことといたしました。なお、当連結会計年度の販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額は12,262百万円です。 |

| 項目 | 前中間連結会計期間<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成16年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日)   |
|----|--|--|--|
|    | この変更により、当中間連結会計期間における上記の主要な費目のうち、賞与引当金繰入396百万円、給与・賞与等1,099百万円、退職給付費用210百万円、減価償却費160百万円がそれぞれ増加しております。 |  | この変更により、当連結会計年度における上記の主要な費目のうち、賞与引当金繰入358百万円、退職給付費用371百万円、給与・賞与等2,607百万円、減価償却費352百万円がそれぞれ増加しております。 |

(訂正後)

| 項目                 | 前中間連結会計期間<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成16年9月30日)   | 当中間連結会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日)   | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日)  |
|--------------------|--|--|---|
| 1 販売費及び一般管理費の主なものの | 販売手数料 5,096百万円<br>荷造運搬費 4,367<br>広告宣伝費 8,545<br>貸倒引当金繰入 135<br>賞与引当金繰入 3,329<br>製品保証引当金繰入 202<br>給与・賞与等 17,475<br>退職給付費用 1,844<br>役員退職慰労引当金繰入 75<br>減価償却費 2,988<br><br>(表示方法の変更)<br>従来、研究開発費は販売費及び一般管理費の各費目より研究開発費に相当する金額を控除して集計し、販売費及び一般管理費の主要な費目として独立表示してきましたが、当中間連結会計期間より販売費及び一般管理費の費目別発生金額を適正に表示するため、研究開発費を独立表示しないことといたしました。 | 販売促進費 6,887百万円<br>荷造運搬費 4,662<br>広告宣伝費 8,685<br>貸倒引当金繰入 183<br>賞与引当金繰入 3,406<br>製品保証引当金繰入 577<br>給与・賞与等 18,335<br>退職給付費用 1,498<br>役員退職慰労引当金繰入 22<br>減価償却費 3,119<br>連結調整勘定償却費 528<br><br>(表示方法の変更)<br>前連結会計年度まで、研究開発費は販売費及び一般管理費の各費目より研究開発費に相当する金額を控除して集計し、販売費及び一般管理費の主要な項目として独立表示してきましたが、当連結会計年度より販売費及び一般管理費の費目別発生金額を適正に表示するため、研究開発費を独立表示しないことといたしました。なお、当連結会計 | 販売促進費 10,506百万円<br>荷造運搬費 9,783<br>広告宣伝費 17,971<br>貸倒引当金繰入 26<br>賞与引当金繰入 3,520<br>製品保証引当金繰入 5,082<br>給与・賞与等 38,005<br>退職給付費用 3,620<br>役員退職慰労引当金繰入 168<br>減価償却費 6,068 |

| 項目 | 前中間連結会計期間<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成16年9月30日)  | 当中間連結会計期間<br>(自 平成17年4月1日<br>至 平成17年9月30日) | 前連結会計年度<br>(自 平成16年4月1日<br>至 平成17年3月31日)   |
|----|---|--|--|
|    | <p>なお、当中間連結会計期間の販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額は6,000百万円です。</p> <p>この変更により、当中間連結会計期間における上記の主要な費目のうち、賞与引当金繰入396百万円、給与・賞与等1,099百万円、退職給付費用210百万円、減価償却費160百万円がそれぞれ増加しております。</p> |  | <p>年度の販売費及び一般管理費に含まれる研究開発費の総額は12,262百万円です。</p> <p>この変更により、当連結会計年度における上記の主要な費目のうち、賞与引当金繰入358百万円、退職給付費用371百万円、給与・賞与等2,607百万円、減価償却費352百万円がそれぞれ増加しております。</p> |